

(1) 葛飾清掃工場の放射能等測定結果について

① 放射能濃度測定結果

測定機関 株式会社むさしの計測
測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)
廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)
使用測定器 ゲルマニウム半導体検出器

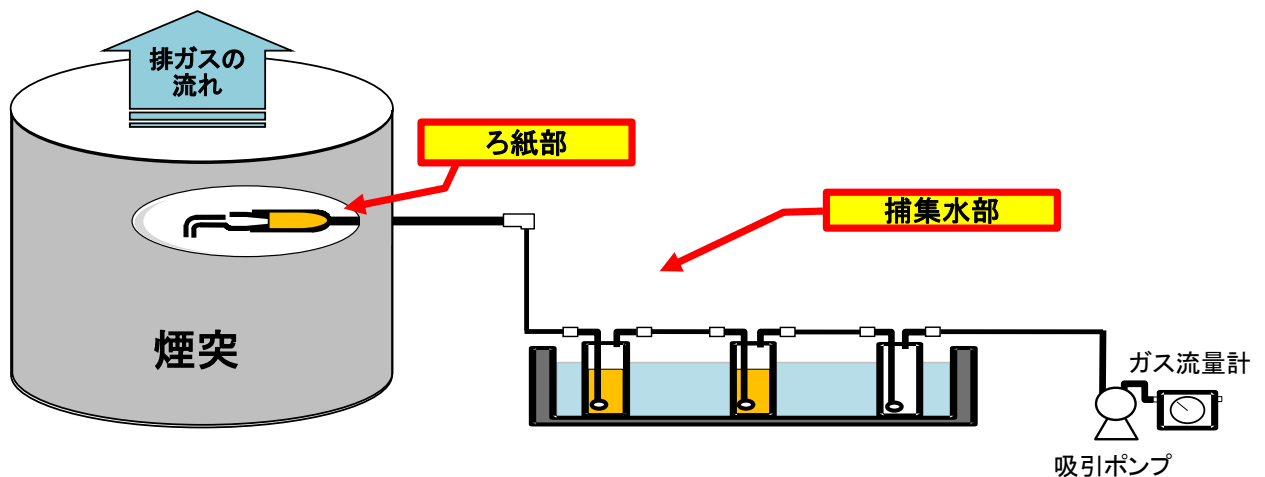
項目		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 合計	試料採取日	単位	
1	主灰	不検出(<14)	40	40	令和元年5月17日	Bq/kg	
2	飛灰処理汚泥	21	298	319	令和元年5月17日	Bq/kg	
3	熔融飛灰処理汚泥	26	356	382	平成31年3月15日	Bq/kg	
4	スラグ	不検出(<9)	不検出(<9)	不検出	平成31年3月15日	Bq/kg	
5	汚水処理汚泥	不検出(<15)	不検出(<15)	不検出	令和元年5月17日	Bq/kg	
6	放流水	不検出(<8)	不検出(<12)	不検出	令和元年5月17日	Bq/L	
7	排ガス(煙突)	1号炉 ろ紙	不検出(<0.22)	不検出(<0.16)	不検出	平成31年4月1日	Bq/m ³ N
		捕集水	不検出(<0.70)	不検出(<0.56)	不検出		
	2号炉 ろ紙	不検出(<0.18)	不検出(<0.16)	不検出	令和元年5月20日		
	捕集水	不検出(<0.67)	不検出(<0.74)	不検出			

注) 1 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。

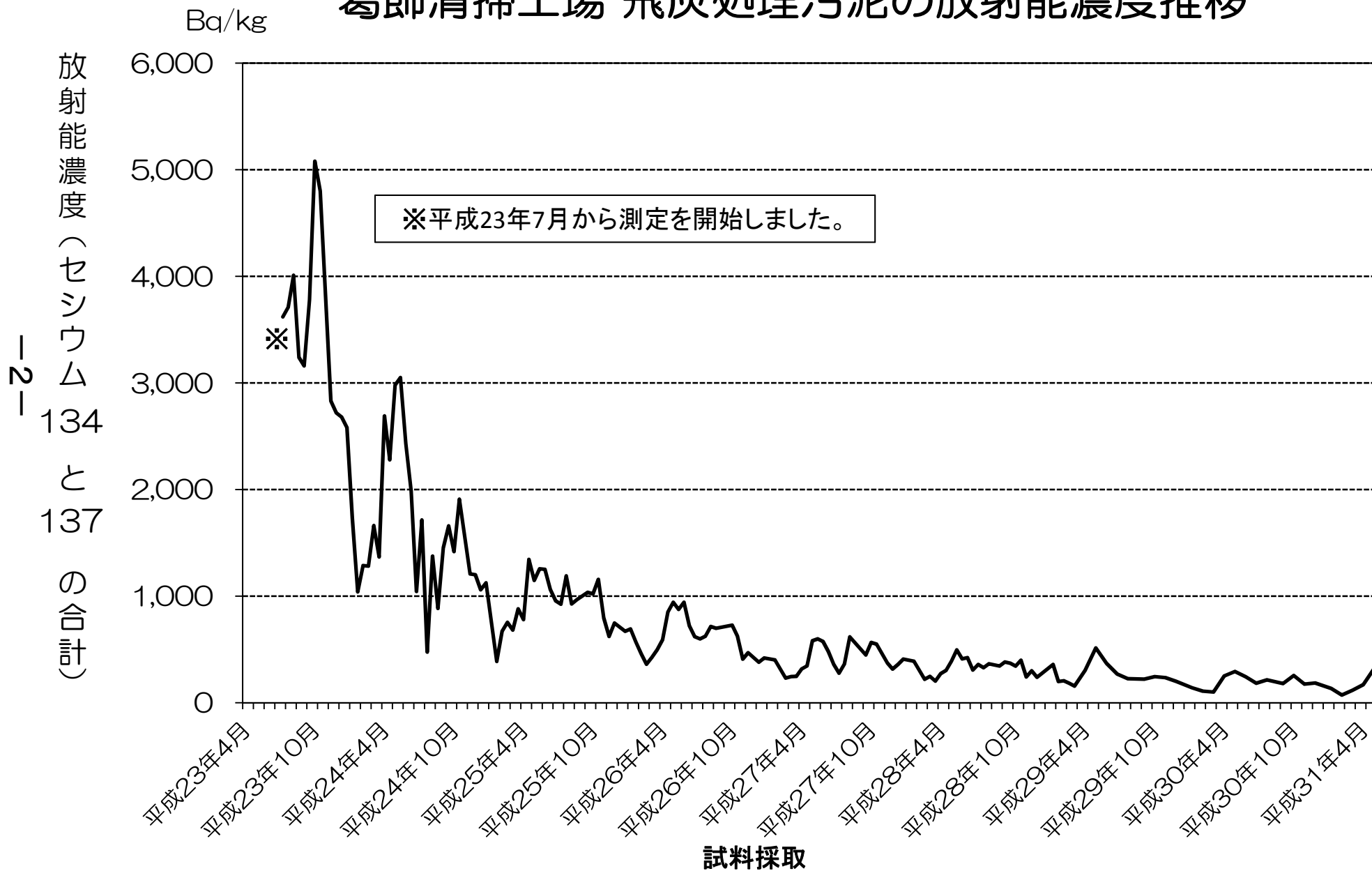
2 放射能濃度測定における検出下限値は、分析装置に充填する試料の密度等の影響を受け、測定ごとに異なる値を示します。

【排ガス採取方法】

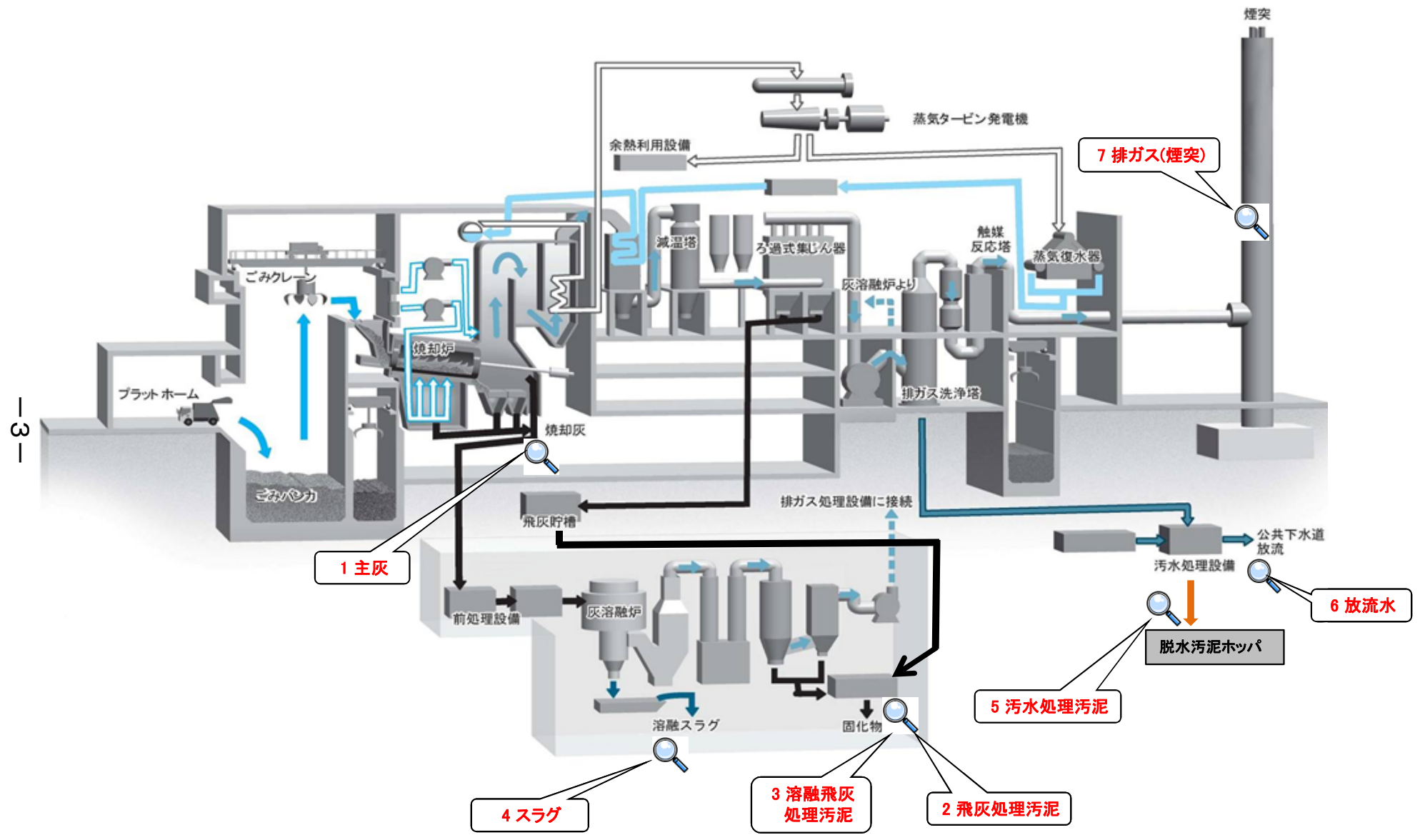
粒子状の放射性物質は微細な粒子まで捕捉できるろ紙で、その他のものは捕集水で捕集します。



葛飾清掃工場 飛灰処理汚泥の放射能濃度推移



放射能測定項目及び試料採取箇所



② 空間放射線量率測定結果

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	敷地境界					工場内 灰処理設備等
	東	西	南	北	※	
令和元年5月1日	0.07	0.07	0.08	0.08	0.07	0.02 ~ 0.09
令和元年5月7日	0.09	0.05	0.07	0.08	0.07	
令和元年5月15日	0.07	0.06	0.07	0.08	0.07	
令和元年5月20日	0.08	0.07	0.07	0.08	0.07	
令和元年5月27日	0.07	0.06	0.07	0.09	0.06	

- 当組合工場職員等による測定です。
測定方法 : 「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」(指示値を5回読み取った平均値)
測定機器 : エネルギー補償型シンチレーション式サーベイメータ
- 測定値は気象条件等により変化します。
- 敷地境界は地上高さ1m、工場内灰処理設備等は設備から5cmと1mの距離での測定結果です。
- ※は灰処理設備から最も離れた地点です。

空間放射線量率測定地点

